

プラネタリウム

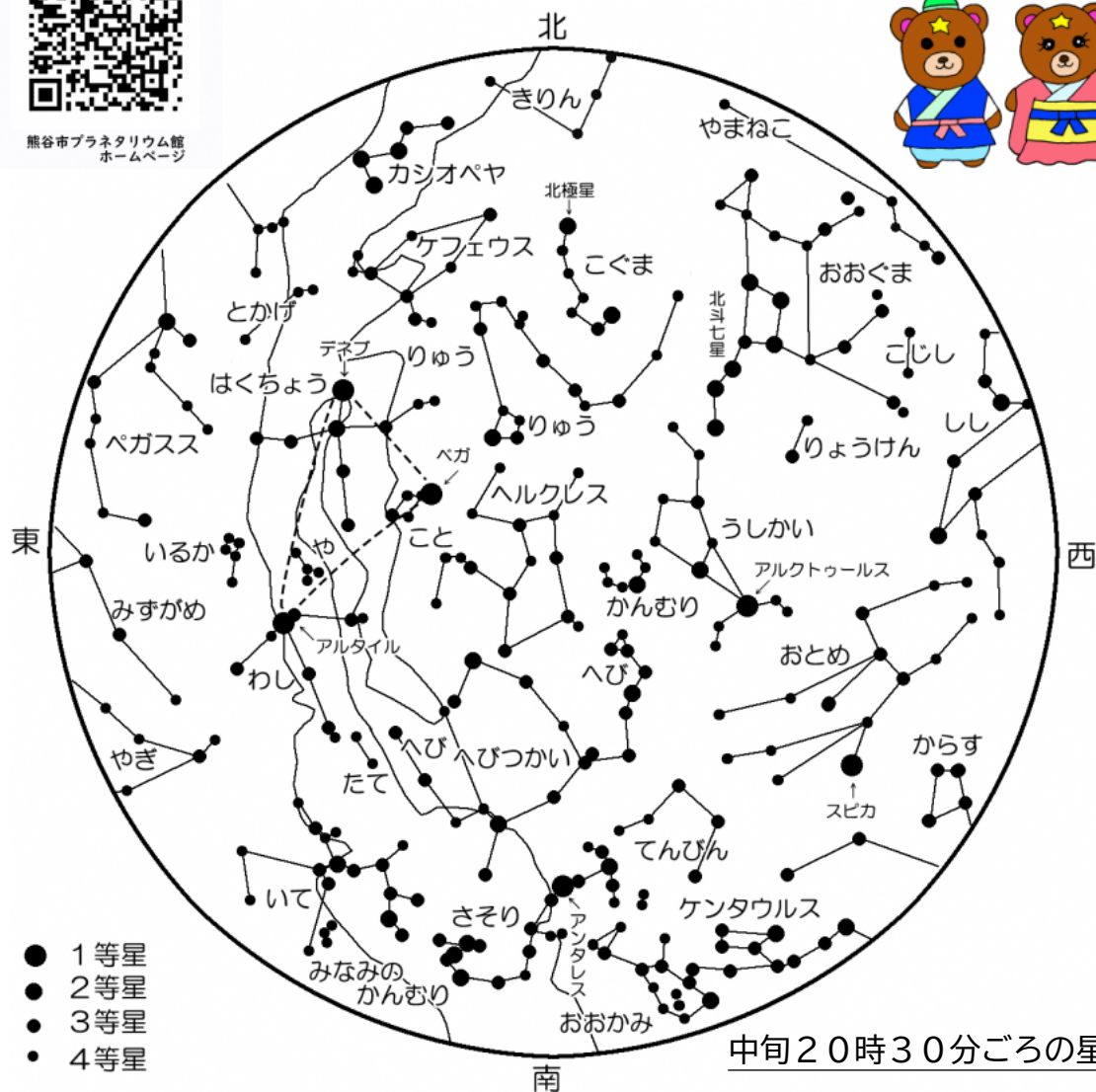
2026年
第548号

7月

熊谷市立文化センタープラネタリウム館



熊谷市プラネタリウム館
ホームページ



▼月の満ち欠け▼

8日 下弦
14日 新月
21日 上弦
29日 満月

▼二十四節気▼

7日 小暑
23日 大暑

▼雑節▼

2日 半夏生
20日 土用

▼主な天文現象等▼

7日 七夕
月と土星が接近(深夜～明け方)
12日 細い月と火星が接近(明け方)
17日 細い月と金星が接近(夕方)

プラネタリウム番組案内

※内容は予告なく変更・休館となる場合があります

☆一般投影☆①当日の夜の星座解説 ②星の神話・伝説 ③話題 の三部構成の番組です

投影期間：7/1(水)～7/12(日)まで

神話『たなばた ものがたり』

年に一度、天の川を渡って会うという、織姫(こと座のベガ)と彦星(わし座のアルタイル)の物語です。



機を織る織姫

話題『銀河系(天の川銀河)を探る!』

私たちの住む地球は、太陽系の中にあり、その太陽系は銀河系、つまり、天の川銀河の中にあります。最新の研究成果も取り入れたりしながら、天の川銀河の姿を紹介します。

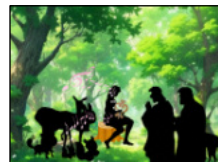


天の川銀河
画像：NASA

投影期間：7/16(木)～8/30(日)まで

神話『悲しみの豎琴』

ギリシャの音楽の詩人・オルフェウスは、豎琴の名手。
奏でる音色は美しく、人間はもちろん、動物たちや森の木々さえも魅了したとか。でも、伝わる物語は、ギリシャ神話で一番の悲しい物語かも・・・。



豎琴をひく
オルフェウス

話題『変わった! 変わる! 星座のはなし』

星座の歴史は、今から、5000年も6000年も昔に遡るそう。
現在、星座は88。でも、はじめからこの数だったわけではなく、増減しつつ、88に。さらに、何万年も未来ともなれば、星座の形さえも変わるとか・・・。ホント? 確かめにいきましょう!



現存しない、
ふくろう座・ねこ座

☆星空の散歩道☆星空と音楽をお楽しみいただく番組です

とき：7/25(土)17:45から

内容：「天の川紀行」

※未就学児のご入場はご遠慮ください

☆おはなし天文館☆星座解説と星の伝説2話の番組です

とき：7月中の毎週日曜日・祝日 午前10:30から

第1話「七夕ものがたり～しくじったカラス～」

第2話「山姥と星になった姉妹」

☆クイズもあります☆



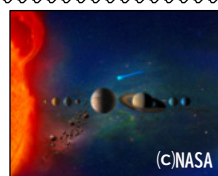
姉妹を追いかける
山姥

市立熊谷図書館×プラネタリウム館コラボ企画

「自然科学展～宇宙へのあこがれ～」

展示期間：7/18(土)～8/30(日)

展示場所：市立熊谷図書館美術展示室(3階)



(c)NASA

☆☆ 星空ウォッチング ☆☆

今月の注目天体：七夕の星と夏の大三角

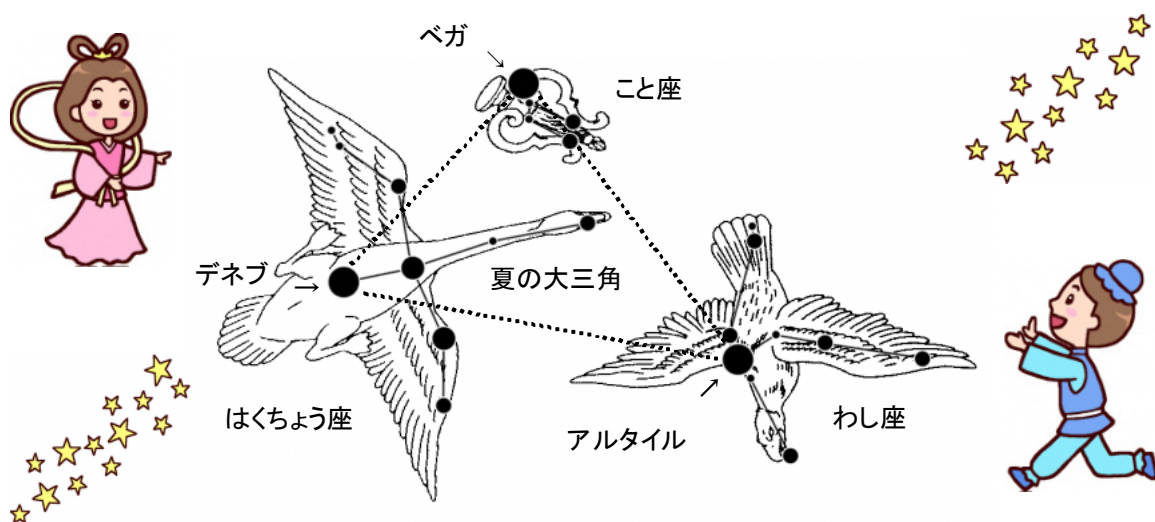
7月7日は七夕です。中国の伝説では織女しよくじょと牽牛けんぎゅうが一年に一度会う日といわれています。これが日本に伝えられ、織姫おりひめと彦星ひこぼしとして語りつがれています。

織姫はこと座の1等星ベガ。彦星はわし座の1等星アルタイル。空の暗いところでは、2つの星の間に、天の川が横たわっているようすを見ることができます。

7月7日の夜9時ごろ、東の空を向いた時に見える、ひときわ明るい星がベガで、ベガを頂点にしてできる細長い三角形が「夏の大三角」です。

ベガの右下の星がアルタイル、左下の星がはくちょう座の1等星デネブです。

伝統的七夕（旧暦の7月7日にあたる日。今年は8月19日。）のころには、空の高いところでかがやき、梅雨も明けているので、より見やすくなります。



★天体観察会★ 屋上天文台にて（無料）

① 7月11日（土） 20：00～21：00

観察する天体…夏の星雲・星団など

② 7月25日（土） 20：00～21：00

観察する天体…月（月齢11）、夏の星雲・星団など

雨天・曇天時は中止となります。

観察する天体は予告無く変わることがあります。

危険防止のため未就学児の参加はご遠慮ください。



アルビレオ
（はくちょう座の二重星）
画像：国立天文台

プラネタリウム館のご案内

※予告なく変更・休館となる場合があります

☆投影開始時刻

- *一回の投影時間は約40分間です
- *途中での出入りはできません
- *定員100人です(先着順)



	午前	午後	(第4土曜)
火～金 ※第1金曜日は休館	(★団体投影用)	(★団体投影用) 15:30 一般投影	
土	(★団体投影用)	13:30 一般投影	15:30 一般投影
日・祝	10:30 おはなし天文館	13:30 一般投影	15:30 一般投影
			17:45 星空の散歩道 (第4土曜のみ)

★団体投影(20名以上)は事前申し込み制(先着順)です。ご希望日の7日前までにお申し込みください。番組内容・時間はご相談ください。(お電話か一階窓口にて受付)

★夏休み期間中(7/18～8/30)の平日開館日は土曜日と同じ午後2回投影(13:30～、15:30～)です。

☆入館料

一席：大人(高校生以上)200円 子ども(小・中学生)100円

※小学校入学前の方、障がい者手帳をお持ちの方(付添の方1名を含む)は無料です

7月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 休館	4	
5	6 休館	7 赤ちゃん プラネタ	8	9	10	11 観覧会
12	13 休館	14 【番組入替】	15	16	17	18
19	20 海の日	21 休館	22	23	24	25 散歩道 観覧会
26	27 休館	28	29	30	31	

8月

日	月	火	水	木	金	土
						1 観覧会
2	3 休館	4	5	6	7 休館	8
9	10 休館	11 山の日	12 休館	13	14	15 七夕特別投影 ワークショップ
16	17 休館	18	19	20	21	22 散歩道 観覧会
23/30	24/31 休館	25	26	27	28	29

休館日

- ・月曜日(祝日の場合は開館、翌日休館)
- ・毎月第一金曜日(祝日の場合は開館、翌週金曜日休館)
- ・祝日にあたる火～木曜日の翌日・年末年始・特別整備期間 等

☆☆☆☆8月の予定☆☆☆☆

一般投影：7/16(木)～8/30(日)

神話「悲しみの竖琴」

話題「変わった！変わる！

星座のはなし」

天体観覧会：8/1(土)、22(土)20:00～

七夕特別投影：8/15(土)10:30～

星空の散歩道：8/22(土)17:45～

熊谷市立文化センタープラネタリウム館

〒360-0036 熊谷市桜木町2-33-2

電話：048-525-4554/FAX：048-501-2823

【Email】planetarium@city.kumagaya.lg.jp

【URL】<https://www.city.kumagaya.lg.jp/shisetsu/bunka/puraneta.html>

【X(twitter)】<https://x.com/kumaplaneta>

【facebook】<https://www.facebook.com/kumaplaneta>